

Outdoor Router 簡易インストールガイド (ビル間通信向け)

【はじめに】

Outdoor Router 簡易インストールガイドはマニュアルの補足説明として作成されていますので、

設定の前に製品のマニュアルを簡単に通読いただくようお願いいたします。

また、本簡易インストールガイドは、Outdoor Router (以下 OR) を 2 台使用した無線ブリッジ

接続で使用する設定を、最初に接続するための解説です。その他の接続などはマニュアルをご参照くださるようお願いいたします。

OR には Central Outdoor Router (以下 COR) と Remote Outdoor Router (以下 ROR) との 2 種類があります。

< 重要 >

OR は初期状態において同じ IP アドレス (153.69.254.254) を持ちます。

作業の際には、同じネットワーク上に初期状態の OR が同時に 2 台以上接続されていないことを確認の上、1 台ずつ作業してください。必ず有線 LAN 経由でクロスケーブルまたは HUB 接続で作業を行ってください。

無線ブリッジを行う場合、次の 5 つの設定が重要です。

Network ID

使用する電波チャンネル

通信速度

System Access Pass Phrase

この 4 つの項目は対向の OR 同士で共通の値を設定します。

マスターとスレーブの関係

対向する OR ではマスター/スレーブの設定は確実に分けてください。

COR では「Central の Master」又は「Remote の Slave」が設定可能

ROR では「Remote の Master」又は「Remote の Slave」が設定可能

【OR Manager のインストール】

作業をする前に添付の CD-ROM より Setup.exe を実行し、メニューにしたがい OR 管理設定ツール「OR Manager」のインストールを行ってください。

【IP アドレスの設定】

設定作業を行うにあたり、作業される PC と OR 間で Ping コマンドが使用できることを確認してください。つぎに OR Manager より [File] [Open Remote Config] で対象の OR を選択します。初期状態の IP アドレス「153.69.254.254」の場合は [Change IP] が選択でき、OR の IP アドレスを設定変更できます。

【設定手順】

OR に ORiNOCO カード（無線 LAN PC カード）をセットします。

OR 本体にはカードスロットが 2 つありますが、どちら側でも構いません。

ORiNOCO カードをセットし OR を起動します。

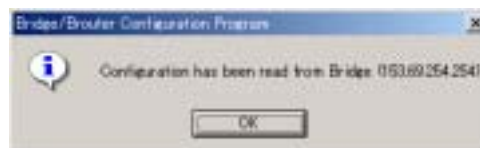
（起動には 1 分程度かかります、OR 本体の Power ランプが緑色に点灯すれば起動完了です）

OR Manager を起動し、[File] [Open Remote Config] と選択しますと次の画面が表示されます。



IP アドレスを直接タイプ、もしくは[Scan]にてネットワーク上を検索してください。
パスワードの初期値は “ public ” です

正しく接続できれば次のようなメッセージが表示されます。



各設定は[Setup]の中から行います。



まず、[Setup] [General Setup]と選択してください。

次のように “ Enable Bridging ” にチェックが入っているかご確認ください。



[Setup] [Interface Setup]と選択してください。



ORINOCO カードがセットされているポートを選択してください。
(この場合は[Setup2]になります)



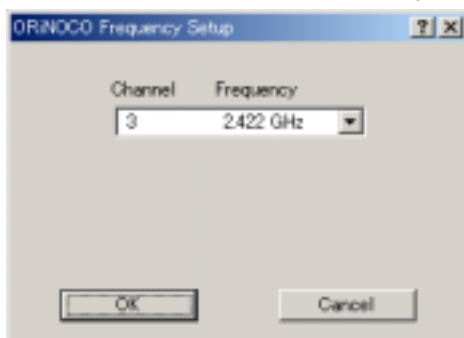
この図では、COR 側でマスターとなる “ COR モード ” を選択したケースです。
ROR の場合は “ ROR (Point to Point Master) ” となります。
また、対向の OR 側ではスレーブ側 “ ROR (Point to Point Slave) ” に設定してください。
COR のマスターの場合に限り[Protocol Filtering Mode]の設定が必須です。
ここは “ Enable ” 側に設定してください。

この画面内の[Advanced]を選択しますと次の画面が表示されます。



ここで「Network ID」と「通信速度 (Rate)」を設定します。
「Network ID」は 0 ~ 15 までの任意の値が設定可能です
「Rate」は 4 種類の中から 1 つのモードで固定されます
Low : 1Mbps、Standard : 2Mbps、Medium : 5.5Mbps、High : 11Mbps
(通信の実効値は環境によって異なります)

同じく [Frequency] を選択しますと次の画面が表示されます。



チャンネルは 1 ~ 14 までの任意の値が設定可能です
低出力版 Turbo 11Mb Low Power PC カードの場合は 1 ~ 13 までとなります

[Setup] 「System Access Setup」と選択してください。



「System Access Pass Phrase」はここで設定します。
初期設定値は “ public ” が設定されています

IP アドレスの設定変更

IP アドレス等の設定変更を行うには、[Setup] [IP Setup] を選択してください。
また、DHCP クライアント機能を使用することも可能です。

各設定に問題がなければ、設定を OR に保存します。

[File] [Save Config] と選択してください。

【通信の確認】

双方の OR の設定を確認後、実際に無線ブリッジングが機能するかをテストしてください。
[Analyze] [Wireless Link Test] に表示されるリストから対向の OR を選択します。
リンクテストに問題がなければ、それぞれの側から PC 同士で OR 経由の通信に問題がないかをテストしてください。(Ping で構いません)
通信が不安定な場合、通信速度のモードを下げることで安定するかをご確認ください。
その他詳細の設定項目については、マニュアルをご参照ください。

【お問い合わせ先】

株式会社マクニカ NSC (TEL : 045-476-2099) E-mail : wave@support.macnica.co.jp

以上